

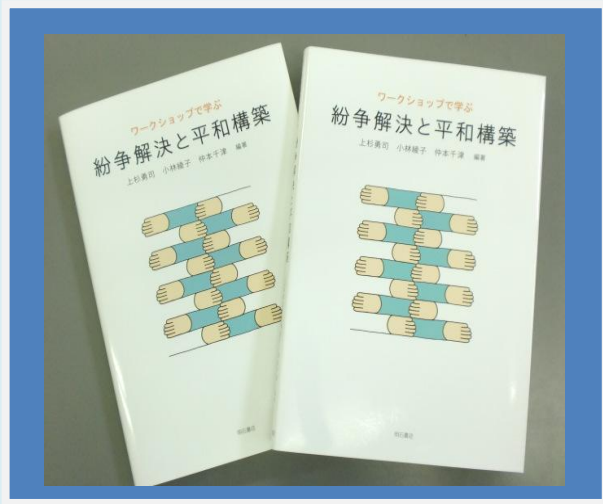
# ワークショップで学ぶ 紛争解決と平和構築

著者名：上杉勇司／編著 小林綾子／編著 仲本千津／編著  
(明石書店 2010年) 定価：1,890円(税込)

この度、これまでOPACが実施してきた「紛争解決・平和構築ワークショップ」を紹介する本が完成しました!!

OPACのワークショップは、具体的な争を解決するためでなく、紛争や平和について考え、学び合う場として位置付けています。

本書では平和を作る能力を身につける方法の一つとして「平和構築ワークショップ」の作り方を紹介し、ワークショップを画・実施する上での手引書となるようまとめました。



また紛争解決・平和構築の現場で活躍する専門家にとっても十分役立つ内容になっています。

専門家だけでなく学生や一般の方々、これから紛争解決・平和構築を学ぼうとしている人たちにとっても有益なヒントが必ず見つかります!

ぜひ、一度手にとってみてください。

お求めの際は、書店、またはOPACまでご連絡下さい。

## (本書の構成)

序 論：平和を作る4つの能力

第1部：紛争と紛争解決の基礎知識

(紛争解決学とは何か、紛争に関する基礎知識、紛争はどうやって解決するか)

第2部：学習ツールとしてのワークショップ

(ワークショップとは何か、OPAC平和構築ワークショップの特徴)

第3部：平和構築ワークショップ

(体感エクササイズ、紛争分析ツール、ワークショップの作り方)

## 著者略歴：

上杉勇司 (うえすぎゆうじ)

OPAC 副理事長、広島大学大学院国際協力研究科准教授 (国際紛争分析博士)

第2回秋野豊賞受賞、紛争地での研究を進めるとともに、外務省やNGOから国際選挙監視員として東南アジアの国々に派遣される。

小林綾子 (こばやしあやこ)

会社員、一橋大学大学院国際公共政策科 (国際行政修士)、OPAC サポーター

仲本千津 (なかもとちづ)

会社員、一橋大学大学院法学研究科 (法学修士)、OPAC サポーター